



選択肢の多様性

明快新聞

明快志塾
個別指導学習塾
令和二年九月十日発行
明快志塾 編集局

自分の時代の学校選択もそうでしたが「どういう学校があり、どういう特徴を持った学科があり、場所はどこにある」という情報を、自分自身で集めた記憶がありません。中学3年生になって、模擬試験に志望校の欄があつて初めて、そういうことを意識し始めた覚えがあります。そういう中で、もう一度「学校の選択肢」ということを考えた時に、「自分に合った学校」「自分の行きたい学校」というのを決めるのはとても難しいように思います。そして、そこにはどうしても「成績」や「レベル」というものが関わってきてしまうのです。自分が気になる学校があつたとしても、自分の成績と見合う学校でない場合には、諦めざるを得ないことだつてあるわけです。「塾という仕事に携わっているならば、そうならないように成績を上げるのが本筋では？」という部分に関しては、全くもって異議はありません。しかし、全員が全員、上手く成績を上げられるわけではないのが事実です。当日の試験で失敗してしまう生徒だっています。こ

ちらの力が及ばないことだつてあります。ただ、その高校に入れば必ずその先が素晴らしいものになるわけではないのです。高校がそれを保証するものではないのです。個人的には、そこで自分がどう過ごすか？ということがその人の先の人生に大きく関わるのだと思います。そういう意味で、高校の選択肢は多様であるべきだし、地味に行くことをそのうちの一つにすることは非常に意義のあるものだと考えます。

地域留学が狙うもの

この高校で〇〇をやるといふことを決めることがとても大切なのではないかと思う。今年高校3年生になる「しまね留学生」が、今年の夏休みに教室で自習をしている様子を見ていて感じたことだ。彼は、中学3年生の夏休み前に、初めてうちの塾にやってきました。最初の面談の際の話では、中学時代には

不登校気味で、家で1日中ゲームばかりやっている生活だつたから、最初は何とか私立高校に合格させられなかつたのかと悩んで指導していったのだが「東京のま

コットン2

12月に入り、ようやく通常授業を再開できるよつた。ただ、コットンの第一希望は少し前まで都立高校の上位校だつたのだが、少し前から大

うよりも、「この高校で〇〇がしたい」と思える高校を見つけれらるよつにする方が大切なのもかもしれない。

何とかなければいけない：汗。そこで考えたのが、志望校になつた学校の古い過去問を中心にした授業だ。結局、色々考えた挙句、過去問に勝るものはないという結論に落ち着いて、様々な書店を回つて過去問を探したのだが、過去5年分しか収載しているものがない。それでは問題量が足りないの、教室にある教材からその学校の過去問を見つけては選んできて、毎回の問題として解かせていた。週末には、実際の試験と同様の形式で朝から過去問を解き、結果に応じて可否を判定する「過去問演習」も行っていったのだが、あと一歩という感じで、こちらが思うよつに結果に繋がつていなかった。ただ、各教科のケアレスミスをつつ減らすことが出来れば、合格最低点はクリアできるまでにはなつていた。

生徒の珍発言!?

生徒A「まだ『不完全燃焼』覚えてないんだよねえ」
先生「どういう意味だ？」
生徒A「英語の過去形の表のヤツ」
先生「不規則動詞だろ？」

お絵かきをTシャツにできます!
画伯の新作お待ちしてます

名入れ雑貨専門店
チャージ高円寺
03-6794-8229

CRAFT BEER & CURRY

〒166-0002 東京都杉並区高円寺北4丁目2-24
電話 080-5913-8241
https://www.facebook.com/andbeerkoenji

一人でも気軽に入れる、ごちんまりとしたアツとホームな居酒屋

おすすめ、生姜串揚げ!
是非ご堪能下さい!

ご予約お待ちしております!
TEL: 03-5373-2573

〒166-0004 杉並区阿佐谷南3-34-9 フォレストワン1F
営業時間: 18時~25時 定休日: 毎週火曜日

秋吉 赤羽店 TEL. 03-3902-8018
〒115-0045 東京都北区赤羽1-19-11 ヴェルディ赤羽101

秋吉 中野店 TEL. 03-3385-0071
〒164-0001 東京都中野区中野5-54-3 藤田ビル1F

ご予約お待ちしております! /